

1. 事業概要

1.1 事業実施の目的

介護予防福祉用具貸与計画の作成にあたっては、目標と当該目標を達成するための具体的なサービスの内容に加え、福祉用具貸与計画では明示されていない「サービスの提供を行う期間」等を記録したものを作成し、この期間が終了するまでに必要に応じてモニタリングを行い、達成状況の把握等を行うよう努めることとされている。

一方で、介護保険制度における福祉用具貸与・販売種目のあり方検討会の議論の整理では、利用者の状態を踏まえた支援等について、以下の通りまとめられている。

- ・利用期間の予測は使用の開始時点では難しく、予測可能性等の検討が必要
- ・改善が期待できるのは要支援または要介護度が軽度の者
- ・主治医、リハビリテーション専門職等も含めたチームによる支援のプロセス、仕組みの推進

本事業では、上記の点を踏まえて、以下の2点の調査・検証を通じ、在宅高齢者の多様な状態を踏まえた福祉用具貸与事業者の支援のあり方を検討し、報告書にまとめることを目的として実施した。

1. 介護予防福祉用具貸与の支援の実態を明らかにするための調査
2. 福祉用具貸与事業者の支援のあり方に関する調査モデル研究事業の実施

1.2 調査の進め方

上記の目的を達成するため、本調査は以下の手順で実施した。

1. 検討委員会の設置・開催

本事業の推進、成果のとりまとめ等について検討を行うため、検討委員会を3回開催した。

2. 介護予防福祉用具貸与の支援の実態を明らかにするための調査の実施

対象となる利用者は要支援者(要支援1、要支援2の利用者)とし、介護予防福祉用具貸与の支援状況について福祉用具専門相談員へ調査を行った。主に介護予防福祉用具貸与の開始時の支援の実態を明らかにし、貸与期間設定がなぜ必要か、その重要性や根拠の分析、適切な期間とモニタリングがされていることによって貸与される福祉用具の過不足、利用者が不適切な使用をしていないか等の検証を行った。

3. 福祉用具貸与事業者の支援のあり方に関する調査モデル研究事業の実施

対象となる利用者は介護予防・日常生活支援総合事業の利用者(以下、事業対象者:要支援1・2の利用者及び基本チェックリストに該当したサービス事業対象者)のうち、福祉用具(介護保険上の給付対象外の種類を含む)の利用者とした。主に、介護支援専門員(地域包括支援センター)やリハビリテーション専門職等の多職種連携による支援の好事例(例:福祉用具の必要性のアセスメント、福祉用具の正しい情報の伝達等)の調査および、これらの取組のモデル的試行を実施した。

4. 報告書の作成

前記1. で設置した検討委員会での討議を踏まえ、本調査研究事業における検討結果を報告書としてまとめた。

※本報告書における用語の定義

本報告書では、調査内容別に対象となる利用者像が異なるため、以下のように定義して記載している。

- 要介護者:要介護1～5
- 要支援者:要支援1、要支援2
- 事業対象者:介護予防・日常生活支援総合事業の対象者
(要支援1・2の利用者及び基本チェックリストに該当したサービス事業対象者)
- 在宅高齢者:上記に該当していない在宅高齢者

1.3 検討委員会の設置・開催

1.3.1 委員の構成

検討委員会の委員構成は以下の通りである。

<委員>

(敬称略、委員五十音順)

位置付け	氏名	所属・役職
委員長	渡邊 慎一	横浜市総合リハビリテーションセンター 副センター長
委員	大串 幹	兵庫県立リハビリテーション中央病院 病院長
委員	竹村 仁	白杵市医師会立コスモス病院 事務長 理学療法士
委員	田中 紘太	株式会社マロー・サウンズ・カンパニー 代表取締役
委員	中村 美安子	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部社会福祉学科 教授
委員	肥後 一也	株式会社カクイックスウィング 営業本部 次長
委員	松木 信	一般社団法人リハビリテーションスタッフサービス 理事長 作業療法士

<オブザーバー>

厚生労働省老健局高齢者支援課 福祉用具・住宅改修指導官	内田 正剛
厚生労働省老健局高齢者支援課 福祉用具・住宅改修係 係長	小河 佑樹
厚生労働省老健局高齢者支援課 福祉用具・住宅改修係 主査	後藤 美詞
厚生労働省老健局高齢者支援課 福祉用具・住宅改修係	野村 望
一般社団法人日本福祉用具供給協会 理事長	小野木 孝二

<事務局>

一般社団法人日本福祉用具供給協会 事務局長	後藤 憲治
一般社団法人日本福祉用具供給協会 事務局次長	伊藤 広成
一般社団法人日本福祉用具供給協会 事務局主任	淡路 陽子
エム・アール・アイ リサーチソシエイツ(株) ヘルスケア&ウェルネス事業部 介護・医療政策チーム	谷澤 由香理
エム・アール・アイ リサーチソシエイツ(株) ヘルスケア&ウェルネス事業部 介護・医療政策チーム	黒澤 千尋
エム・アール・アイ リサーチソシエイツ(株) ヘルスケア&ウェルネス事業部 介護・医療政策チーム	柿迫 栞緒

1.3.2 検討委員会の開催

検討委員会を下記の通り、3回開催した。

図表 1 検討委員会の開催時期と主な議題

回	時期	主な議題
第1回	令和5年8月31日(木) 15:00~17:00	<ul style="list-style-type: none"> 事業概要(案)について アンケート調査について 福祉用具貸与事業者の支援のあり方に関する調査モデル研究事業について
第2回	令和6年2月6日(火) 15:00~17:00	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防福祉用具貸与の支援の実態を明らかにするための調査について 多職種連携支援の事例調査について 福祉用具の多職種連携支援のモデル的試行の実施について
第3回	令和6年3月14日(木) 13:00~15:00	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防福祉用具貸与の支援の実態を明らかにするための調査について 福祉用具貸与事業者の支援のあり方に関する調査モデル研究事業について 報告書(案)について